

今月の1枚
※ソーマン流し
※おまけの子どもも園



トマトも流れてきたよ♪

老人クラブのご協力に感謝!

テント泊&野外調理

～ジュニアチャレンジ・サマーキャンプ～

中津江公民館と共催で、阿蘇青少年交流の家にて2泊3日で実施。宿泊はテントでしたが、夜はとても涼しいので蚊もいなかったのが快適。日中はウォーキングや野外調理、夜間はナイトウォークに花火とあっという間のサマーキャンプでした。



美味しくできたね!

上津江の文化財⑪ ～小竹の稲荷社～

小竹の中道を下っていくと、道路沿いに赤と白のコントラスト鮮やかな稲荷社の祠が建っています。明治11年にトログチより移転し昭和58年に現在のログハウス風の祠に建て替えられたそうですが、この上津江村が始めた円柱加工の最初の建物は、32年も経過したとは思えない管理の行き届いた綺麗な祠です。祭神は蒼稲魂命(ウガノミタマノミコト)・食べ物に関する神(写真右)と大宮姫命(オオミヤヒメノミコト)・靈魂を和らげ人を取り持つ神で、接客業界で信仰深い2柱が祀られています。稲荷神は商売の神である以前は農業の神であり、狐は穀物を食い荒らすネズミを捕食する事と、狐の色や尻尾の形が稲穂に似ている事から稲荷神の使いとされ、江戸時代に商売の神と公認されてから全国へ広まったそうです。この祠を日頃からお世話している川津あや子さんにお話を伺ったところ、「稲荷さんは子供好きとの事で、小さい頃はたくさんの子供たちが持ち出して遊んだりしていたから、あちこち傷がついてしまいましたが、収穫の恵みはお供えて感謝しています」と、当時を思い出し楽しそうに話していました。日々の生活の中で、普通に神さまと暮らす古い時代の当り前の光景について、皆さんはどのように感じますか?(古閑)

神像に合わせて建てられた祠



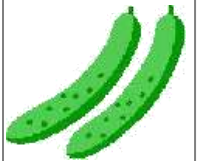
上津江公民館だより 8月号

発行 日田市上津江公民館



上津江町の人口
(H27.7.31 現在)
人口 878人
男 418人
女 460人
世帯数 387

上津江の特産品②



きゅうり

たかさご学級記事(個人情報掲載)

季節の歌
石磨に我物申す夏瘦せに
よしといふ物ぞ鰻取り喫せ
大伴家持

上津江地区振興協議会 地域づくり講演会のお知らせ

「里山拡命～私が変わる、私を変える～」

このたび上津江地区振興協議会では地域をテーマにした講演会を開催します。講師には2014新書大賞のベストセラー「里山資本主義」に取り上げられ話題になった和田芳治氏を招き、「過疎を逆手にとる会」「逆手塾」などの活動を通じた地域づくりに関するお話を楽しくパワフルにさせていただく予定です。

- 楽しく、楽しく、とにかく楽しく
「地域づくり」をしたい!
- 里山と日本とあなたを
元気にしたい!

講師

人間幸学研究所 所長
逆手塾 会長
和田 芳治氏



【プロフィール】

1943年、広島県庄原市生まれ。日本人が昔から大切にしてきた里山暮らしを現代的にアレンジし、真の「豊かな暮らし」として広める活動を約30年前から開始。まちおこしを行う「過疎を逆手にとる会」(応援団長は永六輔氏)や里山暮らしの知恵を研究する「人間幸学研究所」などの活動から、里山暮らしの楽しさとまちづくりをテーマにして全国を講演してまわっている。レクリエーション・コーディネータの肩書きももつ。NHK「里山資本主義」出演(のちに、角川 one テーマ21新書『里山資本主義』でも登場)、テレビ朝日系列「人生の楽園」などにも取り上げられたユニークな里人(さともり)

日 時：平成27年8月26日(水)
午後7時30分～

会 場：上津江振興局2階 研修室

対 象：どなたでも参加できます

- 主催 上津江地区振興協議会 ■ 問い合わせ ☎55-2043(上津江公民館)
- 共催 上津江振興局 上津江公民館